

# お知らせ

コーナー

## ●募集

### 県文化振興基金 助成対象事業

県民の皆さんの文化活動を支援する(財)県文化振興基金では、平成18年度第1期分の申請を受け付けています。



▼**対象事業**／文化活動の成果発表、発表会への参加などで、平成18年4月1日から7月31日までに行う事業

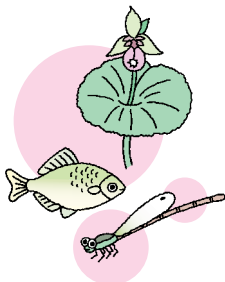
▼**対象者**／県内に住所または活動の本拠を有する個人・団体

▼**助成金額**／助成対象経費の3分の1または2分の1以内の額(事業ごとに限度額あり)

## ●募集

### 野生動物植物 保護サポーター

県内の野生動物植物の保護を目的に、地域の動植物について情報提供などのボランティア活動をする「野生動物植物保護サポーター」を募集しています。



▼**対象**／県内にお住まいの20歳以上で、ボランティアとして野生動物植物の保護にあたる熱意をお持ちの個人

▼**募集人数**／35人程度

▼**応募期限**／平成18年1月4日(水)当日消印有効

▼**応募方法**／所定の申込書に必要事項を記入し、履歴書(市販のもの)を添えて郵送でお申

▼**申し込み期限**／平成18年2月28日(火)

▼**申し込み先**／市町村教育委員会

☎024(521)7786

## ●募集

### 平成18年度児童福祉月間 ポスター図案

児童福祉月間(毎年5月)のポスターの図案を募集しています。イラストやお子さんの写真など、なんでも結構です。

▼**応募規定**／写真はLサイズ以上のプリント(フィルムカメラに限る)、その他の作品にあつてはA4サイズ以上のもの。

▼**応募方法**／応募作品の裏面に、住所、氏名、年齢、性別、職業(学校名)、電話番号を記入し、郵送または持参してください。

▼**応募期限**／平成18年2月3日(金)当日消印有効

▼**応募方法**／所定の申込書に必要事項を記入し、履歴書(市販のもの)を添えて郵送でお申

し込みください。

☎024(521)7210

HP <http://www.pref.fukushima.jp/shizen/>

## 提案

コーナー

### 公的医療機関の 運営について

郡山市 千葉 和夫さん50代

公的医療機関の大きな役割は、県民負担を抑制し、安価で良質な医療を提供することだと思います。

このため、風力やソーラー自家発電の導入による維持管理費用の抑制、効率的な薬材の使用・購入方法の追求、病院管理学専攻者の採用など、経費削減と経営効率化を図るべきです。

また、病人などに配慮した施設整備、標準的な治療計画の構築、医師などの労働環境整備、医療症例検索や情報交換ができる専用ホ



ームページの整備なども積極的に実行してほしい。

### 回答

今後とも、**効率的経営に努めます。**

県立病院のソーラー自家発電や民間実務経験者の採用、また医科大学の薬品や治療材料の使用・購入方法の追求のように、既に検討し実施中のものもありますが、多くは今後の病院管理運営の参考となるご意見と考えます。したがって、県立病院および医科大学のあり方を十分考慮し、関係機関とも協議・検討し、導入が妥当なもの、積極的に導入したいと考えています。

なお、医科大学は、平成18年4月の地方独立行政法人への移行を予定しており、現在、全業務の見直し検討を進めています。

▼**医科大学事務局管理グループ**

☎024(547)1819

▼**県庁病院局経営グループ**

☎024(521)7859

●募集

うつくしま・宝発見  
フォトコンテスト作品

本県の美しさや新たな魅力を捉えたフォトコンテスト作品を募集しています。



▼うつくしま・ふくしまの部  
自然、街並み、人など福島県の美しさを捉えた作品。4つ切り(ワイド可)またはA4プリントに限る。

▼ふくしまの宝発見の部  
私が見つけた「福島県の新たな魅力」を捉えた作品。電子データ(JPEG・MB以内)のメール応募に限る。

▼応募期限/12月31日(土)当日消印有効

▼その他/詳しくはお問い合わせください。

☎・問 960-8670(住所記載不要)

県庁県政広報グループ内「フォトコンテスト」係

☎024(521)7014

HP <http://www.utsukushima.info/>

●催し

青少年  
健全育成地域フォーラム

小・中学生が自らの地域への夢や思いを、NPO法人や学校などの支援を受けながら実現する活動について、その成果を発表します。



また、NPO法人や地域の青少年育成団体などの関係者により、子どもたちに夢と希望をもたせ、心豊かに育てるための取り組みについて、意見交換を行います。  
入場は無料です。ぜひご来場ください。

▼日時/平成18年1月21日(土)午後1時～4時

▼場所/福島市子ども夢を育む施設「こむこむ館」(福島市早稲町)

☎024(521)7187

☎024(521)7187

●催し

第3回超学際セミナー

「自立したコンパクトシティを目指して」をテーマに、産学民官連携による新しいまちづくりについて考えるセミナーを開催します。参加は無料です。ぜひご参加ください。

▼日時/平成18年2月6日(月)午後1時30分～4時

▼場所/白河地域職業訓練センター(白河市中田)

▼講師/福島大学教授 鈴木浩さんほか

▼申し込み方法/住所(団体名)、氏名、連絡先を記入し、郵送またはファクス、電子メールでお申し込みください。

▼申込期限/平成18年1月31日(火)当日消印有効

☎・問 960-8670(住所記載不要)

県庁首都機能移転・超学際グループ

☎024(521)7129

☎024(521)7911

✉ [pc-capital@prefukushima.jp](mailto:pc-capital@prefukushima.jp)



知事公館の一般公開

各種式典や来県した賓客のおもてなしなどで使用している知事公館を一般公開しています。

公開に合わせ、県所有の美術作品や県内の伝統工芸品、現在の福島県成立時の歴史的資料などを展示しています。

入館は無料です。ぜひご観覧ください。



公開日時

月曜日から金曜日の午前10時から午後3時まで。  
(休日・年末年始・県が使用する日を除く)

予約方法

見学には事前の予約が必要です。観覧希望日の1か月前から1週間前までに電話でお申し込みください。受付は平日の午前9時から午後5時まで。

その他

観覧の所要時間は約1時間です。グループの場合は10人以内でお願いします。また、小学生以下のお子さんの観覧については、大人の同伴が必要です。



野口英世「川魚の図」



特別室もゆっくりとご覧いただけます

☎・問 知事公館 ☎024(521)2422

## ●催し 描かれた村の暮らし

近世の村絵図を解説することで、絵図に描かれた家々からは集落の様相を、蛇行する河川からは洪水による荒地の様相を把握できます。

今回の展示では現存する村絵図40点を通して、失われた村の暮らしを考えます。

▼会期／12月3日(土)～1月15日(日)(月曜日休館)

▼場所／県歴史資料館(福島市春日町)

▼入場料／無料

問 県歴史資料館

☎024(534)9193

## ●案内 合同庁舎の名称変更

所在する市町名が合併により名称変更されることから、県合同庁舎の名称を変更します。

○保原合同庁舎→伊達合同庁舎

○原町合同庁舎→南相馬合同庁舎

▼变更日期／平成18年1月1日

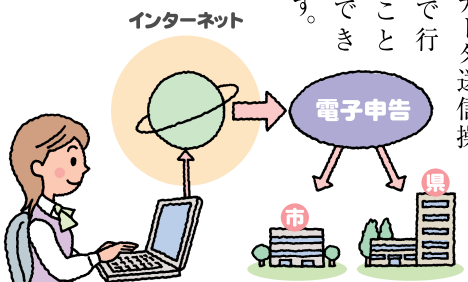
問 県庁施設管理グループ

☎024(521)7075

## ●案内 地方税電子申告

平成18年1月から、法人県民税・事業税の電子申告が始まります。

電子申告は、インターネットを通じて行う申告で、複数の地方公共団体への申告を二回のデータ送信操作で行うことができます。



電子申告を行うには、電子証明書をご用意いただき、エルタックスホームページ(http://www.eltax.jp)から利用届出を行っていただく必要があります。

詳細は、エルタックスホームページでご確認ください。

問 最寄りの県地方振興局県税部署または県庁課税収税グループ

☎024(521)7069

## ●案内 12月は地球温暖化防止月間です

電気や燃料(ガス、灯油、ガソリンなど)を使用することにより温室効果ガスである二酸化炭素が排出され、地球温暖化が進行します。



その結果、海面上昇や異常気象など深刻な影響が心配されています。

冬季、特に12月は暖房機器の使用や車の交通量の増加により、二酸化炭素が多く排出されます。

地球温暖化防止のため、節電やアイドリング・ストップなど省エネルギーを実践しましょう。

問 県庁環境活動推進グループ

☎024(521)7248

## ●案内 積雪・凍結時の交通事故防止

積雪・凍結時の交通事故防止

これからの季節は、積雪や

路面凍結により、スリップ事故が多発します。次のことに注意して交通事故を防ぎましょう。

○急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルなど「急」のつく運転は絶対に避ける。

○乾いた路面が続いても、橋の上や日陰は凍結しているため、速度を十分に落とす。

○冬の道は大変すべりやすく危険なので、冬用タイヤやチェーンを早めに装着する。

問 県警察本部交通企画課

☎024(522)2151

## ●案内 油流出事故防止

灯油を使用する機会が増えています。

使用量増加に伴い、家庭から灯油が河川に流れ込む事故が発生しています。

事故の多くは給油中の不注意、ホームタンクなどの整備不良による漏洩です。

給油などの際は、注意しましょう。

問 各建設事務所または県庁河川企画グループ

☎024(521)7484

### 福島県文化センター

福島市春日町

12月15日(木)～18日(日)	福島大学教育学部美術研究会「定期展」
12月17日(土)～18日(日)	第25回ALL福島大学写真展
1月14日(土)～15日(日)	県文化センターワークショップ「舞台技術講座」*
1月15日(日)	県文化振興事業団フィルム上映会
1月28日(土)～29日(日)	県文化センターワークショップ「演劇講座」*
1月29日(日)	福島歌謡振興会新春チャリティーカラオケ大会

☎024(534)9191 <http://www.culture-center.fks.ed.jp/>

\*事前の申し込みが必要です。(イベントは入場無料) ●予定につき内容が変更される場合があります。また、このほかにもたくさんのイベントが開催されます。

### コラッセふくしま

JR福島駅西口

12月 1日(木)～ 6日(火)	ふくしま冬の餃子まつり
12月 8日(木)～11日(日)	第5回手作りショップ
12月23日(金)	コラッセクリスマスコンサート
1月 1日(日)～ 6日(金)	新春ご年始お土産フェア
1月13日(金)～19日(木)	第40回県高等学校書道展
1月17日(火)～23日(月)	ふくしま自慢の鍋グルメフェア

☎024(525)4020(ただし、土・日・祝日を除く) <http://www.corasse.jp/>

## 施設ガイド

### 福島県立美術館

福島市森合字西養山1  
☎024(531)5511

#### 「美術館への年賀状展」●1月12日(木)～31日(火)

県内の小・中学生から版画やイラスト、はり絵などの手作り年賀状を募集します。

届いた年賀状はすべて展示します。たくさんの素敵な楽しい年賀状お待ちしております。

**【応募方法】**年賀状のために制作した作品をはがきによりお送りください。

技法、画材は自由です。郵便番号、住所、氏名、学校名、学年を記入しお送りください。学校、グループ単位での応募もできます。

**【応募期限】**平成18年1月5日(木)当日消印有効

**応・問** 〒960-8003 福島市森合字西養山1 県立美術館「美術館への年賀状展係」  
☎024(531)5511

### 福島県立博物館

会津若松市城東町1-25  
☎0242(28)6000

#### 「集めて楽しい・身近なもの

—館蔵コレクション展—

●3月26日(日)まで

郷土玩具や絵はがき、納札や各種切符など当館が収蔵する多彩なコレクションを紹介します。



### 福島県文化財センター白河館 まほろん

白河市白坂字一里段86  
☎0248(21)0700

#### まほろん実技講座「古代のガラスの技術にふれよう」●1月28日(土)

古代の技術をモデルにして、ガラスのアクセサリーづくりを行います。募集人員は20人程度で、対象は小学生以上です。材料費300円が必要です。締め切りは1月22日(日)。申し込みはまほろんまで。

### ふくしま海洋科学館 アクアマリンふくしま

いわき市小名浜字辰巳町50  
☎0246(73)2525

#### 「アクアマリンスターライト—光の祭典—」●1月9日(月)まで

入口やエントランス、街路樹などを75,000球のイルミネーションで彩ります。また、12月23日(金)から25日(日)までは「アクアマリンクリスマス」と題し午後8時まで延長します。

午後5時以降は、大人1,000円、小学生～高校生500円の特別料金で入館いただけます。



### ビッグパレットふくしま

郡山市安積町日出山字北千保19-8  
☎024(947)8010

会期	イベント名	問い合わせ先
12月 8日(木)～ 12日(月)	骨董大市・棚卸大市	☎0436(22)6200
12月 9日(金)～ 11日(日)	2006新作ニット展示即売会	☎024(577)0729
12月15日(木)～1月22日(日) (12月30日～1月2日は休み)	人体の不思議展**	☎024(961)9508 12月15日以降 ☎024(946)7200
12月24日(土)～ 25日(日)	お猿のサーカス隊と ミス・サリバンショー&ビッグフリマ*	☎090(5400)9296
1月28日(土)～ 29日(日)	ふくしまうまいものフェスタ2006**	☎024(524)0871

◎年末年始の休館は12月30日(金)～1月2日(月)です。\*有料のイベントです。(他イベントは入場無料)

●予定につき内容が変更される場合があります。また、このほかにもたくさんのイベントが開催されます。

## 「住基カード」



## ご存知ですか？

- 住基ネットでの本人確認に利用できます。
- 写真付きは、身分証明書として利用できます。
- 電子申請・届出で利用する電子証明書を記録できます。

## 10月号の意見・感想から



- 「県民だより創刊200号」特集へ、「県庁探検を興味深く読んだ」「知らない県庁の歴史がわかった」「昔を懐かしく思い出した」「これからも県政をわかりやすく紹介して」など、たくさんのご意見・ご感想をいただきました。また、「県立大学法人化」のニュースも関心が高く「法人化の理由がわかった」「今後に期待します」などたくさんのご意見・ご感想をいただきました。
- ▶これからも、わかりやすく県政をお伝えすることに努めていきますので、たくさんのご意見・ご感想や地域の情報をお寄せください。

## 10月号の正解 ◎ 県立医科大学

応募総数537件(正解477件)

当選者(順不同)	滝沢 セツ子さん(金山町)
斉藤 まさ子さん(梁川町)	佐藤 カツ子さん(郡山市)
本田 加代さん(郡山市)	伊東 美穂さん(二本松市)
橋本 和昭さん(大玉村)	森原 唯夫さん(愛知県)
鈴木 啓子さん(いわき市)	中村 良夫さん(郡山市)
佐久間 正元さん(いわき市)	五十嵐 敬一さん(三春町)
横山 恵子さん(会津美里町)	生江 紋子さん(郡山市)
久野 功さん(郡山市)	大場 武さん(大玉村)